令和8年11月前半分青果物使用品名と産地（11/1～11/15）

～生産（地）の状況～

じゃがいも・玉ねぎは，北海道の好天により豊作，品質も良好である。玉ねぎは，蔵（倉庫）入りが終わって安定した出荷となっていて，品質も問題ない。じゃがいもは，12月まではメークイン，年明けからは発芽しにくいホッカイコガネでと計画している。L中心で出す予定である。人参も豊作で例年より長く出せる。千葉や熊本といった次の産地は，悪天候の影響を受けているので，現段階では，北海道の斜里産の人参を確保してもらっていて11月までは出荷できるようにと産地と話をしている。サイズ的には少し小さめだが，品質的にも傷みは少ない。大根は，秋大根の量が増え，大きさも2L・L中心でふっくらとした大根になっている。12月までは心配ない。ほうれん草は，露地物がやっと出始めた。夏の気候の影響で，例年より遅れ気味だが来週から出回る予定である。週明けの台風の影響を懸念している。小松菜に関しては生育も順調で，10月半ばから順調に出荷できた。水菜も例年は10月に入ってからだったが，やや遅れて来週から出荷が始まってくる。白菜の長野産のものは11月上旬で終了し，九州産に移行する。11月後半から増えてくると思われるセロリも，長野産から冬場は福岡産になる。11月後半の初出荷に向けて準備している段階である。平坦地のトマトについては小玉中心だが，11月後半からは大玉になる見込みである。例年に比べると，平坦地産の出荷の状況が不安定だが，11月半ばからは順調になると見込んでいる。

みかんは，極早生と早生が混合した出荷になる。雨の影響はなく，S中心からMサイズで品質もよく量も潤沢にある。りんごはシナノスイートが来週で終了し，早生ふじの入荷が増えている。十分に着色したものが届いている。柿も順調に生育し，L中心～2Lの大きさになる。雨の影響がなければこのまま順調と思われる。

No	品名	産地
1	じゃがいも	北海道産
2	洗いさといも	熊本県・宮崎県・大分県産
3	さつまいも	熊本県産
4	人参	北海道産
5	キャベツ	熊本県産
6	玉ねぎ	北海道産
7	もやし（小）	**熊本市産**
8	もやし（大）	大分県産
9	ピーマン	熊本県・九州産
10	トマト	熊本県産
11	胡瓜	熊本県・福岡県産
12	ごぼう	鹿児島県・青森県産
13	白ネギ	熊本県・九州・長野県・北海道産
14	ほうれん草	熊本県産
15	チンゲン菜	熊本県産
16	小松菜	**熊本市産**
17	にら	熊本県・宮崎県産

No	品名	産地
18	パセリ	熊本県・九州産
19	セロリ	福岡県・長野県産
20	レタス	熊本県・長崎県・大分県産
21	サニーレタス	福岡県産
22	洗いレンコン	**熊本市産**
23	白菜	熊本県・九州・長野県産
24	大根	熊本県産
25	なす	熊本県産
26	にんにく	青森県産
27	生姜	熊本県・長崎県産
28	えのきだけ	長崎県産
29	本しめじ	福岡県産
30	エリンギ	長崎県産
31	水菜	**熊本市産**
32	みかん	**熊本市**・熊本県産
33	りんご	青森県産
34	柿	福岡県産

※産地は，天候等の影響で変更になる場合があります。